

暮らし・定住・未来創造

広報

しんじょう 3

SHINJO PUBLIC RELATIONS No.735



新庄市役所 Tel.22-2111
ファクス22-0989

新庄市ホームページ 検索
<http://www.city.shinjo.yamagata.jp>
メール info@city.shinjo.yamagata.jp

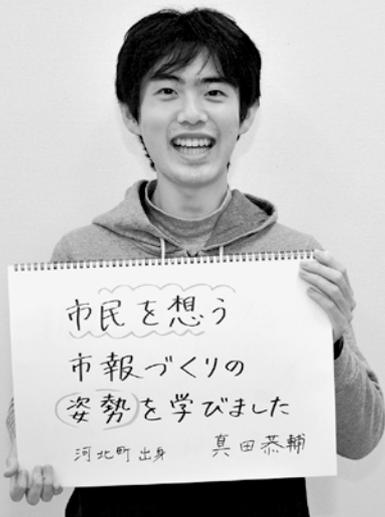


ユネスコ無形文化遺産
国重要無形民俗文化財



共に未来を育む





表紙の写真

山形大学のフィールドワークを通して、本市を訪れた受講生などが集結した今回の表紙。授業で初めて新庄を訪れたという人が多くいますが、今では繋がりが生まれ、たびたび訪れるようになった人もいます。

広報

しんじょう3

SHINJO PUBLIC RELATIONS No.735

目次◎CONTENTS

特集 / 共に未来を育む

- 4 山形大学フィールドワーク
～新庄の未来を育む～
- 6 心こもる一杯と、熱い冬
～ラーメンがとりもつ人と人～
- 8 突撃! 新庄のラーメン店
- 9 広報しんじょう山形大学協力号
- 10 まちとぴ
- 12 青少年ボランティア募集
- 13 子ども芸術学校生徒募集
- 14 2年目のしんじょうラボ
- 15 われら子育て応援企業!
- 16 図書館に行こう
- 17 お知らせなど
- 20 連載 ものづくりの街しんじょう

市長コラム

山尾順紀



看護師養成所の設置に向けて

新庄市では、現在看護師養成所(正看資格)の設置に向けて準備を進めています。ある医師から「新庄東高の衛生看護科が無くなって、地域での看護師不足が深刻化している」というお話をいただきました。そこで、平成29年2月17日に最上広域で最上地域看護師養成機関設置に関する意見交換会(会長 新庄市最上郡医師会会長 三條典男氏)を開催し、①看護師不足対策は喫緊の課題、②東高の看護師が閉鎖し養成機関がないのは最上地域のみ、③進路アンケートでは希望者が多い、④定住促進につながる、などの理由から、看護師養成所は地元にてぜひ必要であるとの意見をいただきました。

この意見を受けて最上広域の理事会で協議した結果、賛成だが町村では病院や診療所に多大の経費をかけているため、経費負担は厳しいという結論になりました。そこで、建物は新庄市が単独で整備し、その後の連携は定住自立圏の協定を進めることを新庄市議会に報告し、議会内に特別委員会を設置して協議していくこととなりました。

当初2021年4月開校を予定していましたが、2022年に新カリキュラムによる授業体形が示されることや、指導教員の育成・実習を受け入れていただく病院施設の準備期間などを考慮し、2022年4月開校へと1年延ばすこととなりました。

4月からは看護教員を採用し、開設準備室から開設準備課に昇格させ、開設に向けて全力で取り組んでまいります。ご理解の程よろしくお願いたします。



山形大学の学生が新庄の魅力を発掘・発見!

新庄には他市町村に自慢できることが数多くあります。ユネスコ無形文化遺産に登録された「新庄まつり」を筆頭に、「新庄東山焼」「雪解けの水で豊かになった土で育まれたおいしい米や作物」「雪国文化が生み出した秀逸な工芸品」「有名漫画家を数多く輩出」など、ここでは書ききれないほど存在しています。

しかし、市民にとっては当たり前過ぎて認識されていない、新庄ならではの素敵なものが他にもまだまだあるはずです。

今号では、山形大学のフィールドワークで新庄を訪れた大学生が気付いた「認識を新たにすべき新庄の魅力」をご紹介します。



山形大学フィールドワーク

新庄の未来を育む



山形大学の学生が新庄について学び関わっていくうちに、本市での出来事を自分のことのように捉え、本市に暮らす人と共に課題解決を目指す山形大学フィールドワーク。この活動の趣旨と実績の一部をご紹介します。

山形大学フィールドワークとは？

平成17年より、山形大学の授業の一環として、最上地域の歴史・文化を活用した特色ある内容のフィールドワークを山形大学の学生(以下・山大学生)に提供。最上8市町村と地域団体が協働で山大学生を受け入れています。

平成30年度の本市の受け入れ実績は前期4プログラム、後期2プログラム。前期は、新庄まつり・東山焼・山屋地区・図書館をテーマとし、後期では七所明神・本市の広報紙をテーマにしたプログラムを実施しました。

学生は各プログラムで、1泊2日の活動を2回、合計4日間本市に滞在し、テーマごとの体験活動やワークショップを実施したうえで、地域や団体の課題発見と解決策提案を行っています。

※フィールドワーク：座学以外に、現地において調査・研究を行うこと。

山形大学フィールドワークが始まったきっかけ

山形大学フィールドワークは、新庄・最上地域に大学機能を誘致しようと、最上8市町村の教育委員会と最上広域教育研究センター、山形大学が中心となり平成17年に組織した「エリアキャンパスもがみ」のメイン事業として始まりました。「エリアキャンパスもがみ」ではほかに、最上地域の住民と山形大学が地域の活性化について考える「タウンミーティング」や山大学生が市内小中学生に対して学習支援を行う「もがみ協力隊活動」、最上地域の子供たちに大学を身近に感じてもらう「山形大学見学旅行」などを実施しています。

山形大学フィールドワーク 前期プログラム紹介



地域の資源を活かし山屋の魅力を探る

プログラムのメインは、山屋セミナーハウスのバックネット下の壁面に、山屋の魅力が多く盛り込まれたイラストを描いたこと。山屋を訪れる多くの人に、地区の魅力を伝えるようになりました。



マルシェ“本活プロジェクト”
～本と人をつなげる出前図書館～

kitokito マルシェでの図書館ブースの内容を山大学生が企画・実施するとともに、読み聞かせも担当し、図書館の魅力を多くの人に伝えていました。



「作陶に挑戦!」新庄東山焼の世界

実際に東山焼を体験し、東山焼の魅力を探ってもらいました。フィールドワーク後も山大学生が独自に追加調査に訪れ、東山焼のパンフレットを自分たちで作成しました。



「新庄まつりとオレ」～日本一の山車行列～

「新庄まつりのファンを増やすために自分たちができること」をテーマに、新庄まつりで隈取メイクのブースを出すなど、山大学生が考えた企画を実行しました。

どんな目的で行われているのか

山大学生が講義の一環として本市を訪れることを機会と捉え、山大学生に新庄のファンになってもらい、新庄市との関係性を深めることを目的として、フィールドワークの受け入れを行っています。山大学生が観光とは違う形で新庄市の文化や歴史に触れることで、新庄市の魅力と課題を同時に理解し、当事者意識を持てるよう、受け入れ

団体と教育委員会が相談し、プログラムを作成しています。

受け入れ団体ごとに特色があり、その特色を生かし、山大学生・受け入れ団体・教育委員会の3者にメリットがある事業となるよう工夫しています。

新庄市にとってどんな効果があるのか

フィールドワークのプログラム内容によつては、イベントを山大学生が企画運

営する場合があり、人的資源としてメリットになることが挙げられます。また、受け入れ団体の課題を考えるプログラムもあり、山大学生が当事者意識を持って本市の課題に取り組んでくれた例もあります。

新庄まつりプログラムでは、山大学生が自主的に講義時間外の新庄まつり当日にブースを設置し、自分たちが考えた企画を実行して新庄まつりを訪れた多くの方を楽しませました。山屋地区のプログラムでは、自分たちが不

便と思った部分を基に山屋セミナーハウスのホームページのレイアウトを変更したり、図書館プログラムでは、図書館まつりのボランティアスタッフとして山大学生が参加したりしました。

今後は、このような取り組みがこれまで以上に学生主体で行われるよう、プログラム終了後も山大学生と受け入れ団体に関われる仕組みを作っていけるよう努めていきます。

「いつも「ちそうさま」」

まずいろいろな世代のラーメンとの関わりを知るために、家族でよくラーメンを食べに行くという星川家の皆さんと、新庄南高校の生徒にお話を聞きました。

答えが共通していたのは「どんなときにラーメンを食べますか？」という質問です。皆さん口を揃えて話すのは「ラーメンは定期的に食べたくなるものだ」ということ。とはいえ二日酔いや食事を作るのが大変なとき(星川)、合唱祭の打ち上げテスト終わりや学校終わり(高校生)など日常的一幕でラーメンが登

場するようで、人により食べたくなる瞬間はさまざまでした。星川家のお父さんは「俺はラーメンよりご飯ものが好きだから話が参考になるかどうか」と心配していましたが、なんとラーメン屋に行く頻度は週に二回と多く、四人のお子さんに好きなラーメンを聞いたところ「あの店の塩ラーメン!」「味噌ラーメン!」「あそこにつけ麺!」と、まだ幼稚園児から小学生だというのに、それぞれの好みを語ってくれました。そのようなことを聞き、やはり



▲家族団らんでラーメンを楽しんでいました。

新庄ではラーメンが身近なもののだと驚きました。

小さい頃からラーメンの好みが変わるのは、それほど多くのラーメンに触れているということだと思います。そのため「ラーメンを食べると安心するの

で、そのままの味や雰囲気だけでほしい」という意見や「他の場所の有名店に行っても結局地元元の店に行きたくなる」といった意見がありました。最後に、お店の人へ伝えたいことを聞いてみると、取材した皆さんは「い

つもごちそうさまと感謝を伝えたい」と答えてくれました。高校生の中には「チェーン店はごちそうさまが言いつらいけど、普段行くラーメン屋なら言えるよね」と話す人もおり、新庄市のアットホームなラーメン屋の雰囲気が伝わってきました。

「うまかった」は原動力

お店側の意見を聞くために、とりもつラーメンで有名な「梅屋」と、シンプルで有名な「花かじか」に取材してきました。

店を始めたきっかけを聞くと、梅屋は

と、熱い冬 とりもつ人と人～

ラーメンに触れ、その独特な文化に強い興味をラーメン文化を持つ新庄市民の方々や、どのような思いを抱いているかということです。ことの無いラーメンへの『愛』をお聞きました。



▲店自慢のとりもつラーメンをつくる梅屋さん

「酒の席の冗談から」、花かじかは「退職後に一念発起して」と、きつかけはそれぞれでした。ところが「昔からラーメンが好きだった」という思いはどちらの店主も同じでした。花かじかの店主(70歳)は「小中高とラーメンが好きだった。昔、ラーメンは贅沢品で、お祭りのときぐらいしか食べられなかった。豚や鳥だけの出

汁に塩辛い醤油味だったが美味しかった」とその思いを語ってくれました。ラーメンが大好きな二人は、自分の店のラーメンにも強いこだわりがあり、多くの苦勞をして今の味に辿り着いたそうです。特に印象深かったのは梅屋さんの「新鮮なうちに調理してモツの旨味を生かし、自家製でつゆもちの良いちぢれ麺を使う。丁寧に親切に、正直に、誤魔化しはしない」という話。花かじかさんも「化学調味料を使わず、スープと麺にこだわり、シンプルな美味しさを目指す」と、昔ながらの味を突き詰める姿勢が感じられました。意欲を保ち、努力を続けられるのはなぜか。ラーメン屋のやりがいについて

て尋ねると、二人とも「うまかった一言が嬉しい」という答えでした。そんな熱い思いを持ったお二人に「あなたにとってラーメンとは？」という質問を投げかけてみました。梅屋さんは「食べるのが大好き。どこの店へ行ってもラーメンを食べる」、花かじかさんは「未永く付き合う友達。歩けなくなるまで付き合うことになる。三食ラーメンでも良いくらい」との思いが聞きました。ラーメンが心から好きだということ、が伝わってきました。



心こもる一杯 ～ラーメンが

山形大学生の私たちは、初めて来た新庄で多くの持ちました。そして気になったのが、豊かなその文化を支えるお店の方が、ラーメンに対して私たちがそうした方々へ、普段語られる

受け継がれるラーメン愛

私たちは新庄市で多くのラーメンに触れました。昔ながらのシンプルな味わいのものからオリジナリティ溢れるものまで多様で、新庄市のみなさんが羨ましいと感じました。

しかし私たちが羨ましく感じたのは、ラーメン店の数だけではありません。新庄市の人とその素晴らしいラーメンへ深い親しみを抱いていること、私たちにとってはそれ自体がとても羨ましいことです。昔からのラーメン愛の繋がりがこそが新庄ラーメンの強みだと私達は感じました。

突撃!

知る人ぞ知る名店の数々 新庄のラーメン店

私たち山大生が訪れたラーメン店をご紹介します。皆さんはいくつご存知ですか?
 1杯食べるごとに、んー納得! あなたも新庄のラーメンのとりこになるかも!?

新旬屋本店

「卵おいしー!!」それが第一印象でした。実際に食べてみると、スープが衝撃的でした。あっさりめかなと思ったスープは鶏肉の旨味がとにかく強く、懐かしさを感じました。また、ラーメンに天かすは合うのだろうか疑問に思いましたが、スープがさらにまろやかになっていて、納得しました。

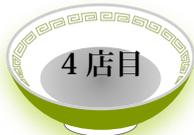
担当 **小林 新**

沖の町 3-20 TEL 23-4634



あなたも新庄の
 ラーメンマスター!?

まだまだある
 新庄のラーメン店。
 ラーメンマスターへ挑戦!



今田商店

高校生までの学割があると聞いていたため高校生が多いという印象を持っていましたが、麺の種類・麺の量を選ぶことができ、自分の好みに合わせて注文できるため、さまざまな年代の人が来やすいという印象に変わりました。普通盛りでも320グラム。たくさん食べた方にお勧めです。

担当 **菊地 友里奈**

大手町 2-28

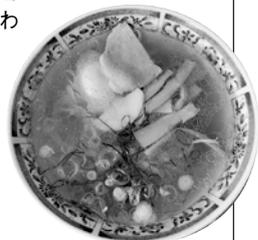


そば処 八千代

食べる前は昔ながらの懐かしいラーメンのイメージでした。実際に食べてみると、鶏ガラ transparent スープと麺がよく合い、喉ごしが最高でした。癖のないすっきりとした味わいがこの店の魅力だと思います。次はおそばを食べに伺いたいです。ごちそうさまでした!!

担当 **伊藤 康紀**

金沢 152 TEL 22-7741



たんぼめへ

友人からみそ中華が美味しかったと聞いていました。行ってみると、同じみそ味でも一風変わったものがあり、行ってみないと分からない魅力がたくさん詰まったお店でした。今回味わうことのできなかったおいさがまだまだあるので、また食べに行きたいです。

担当 **米倉 宏歩**

五日町1290-21カーザミアハギノ1F TEL28-8180

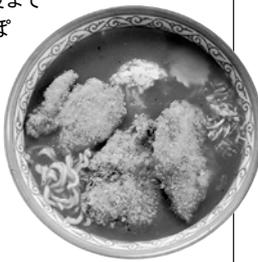


越後屋

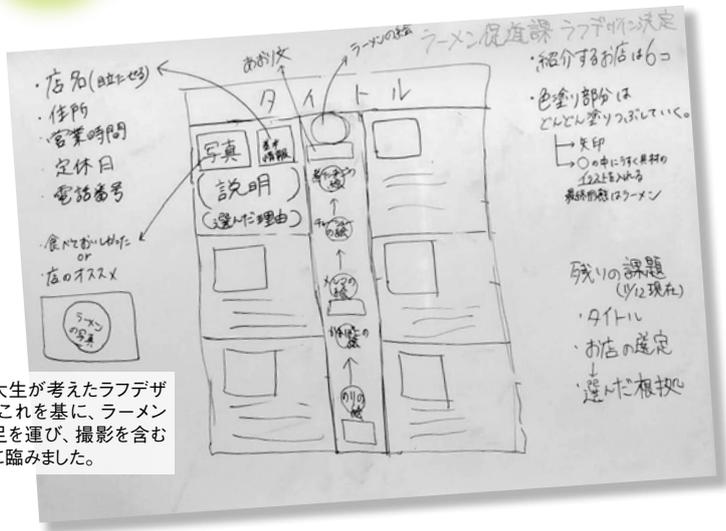
「カレーらーふぁん」というメニューを見たときは驚きました。さらさらとしたカレースープにご飯とカツが入ったラーメンでした。ご飯は最後まで粒が立っていて、カツも脂っぽくなく、それぞれが調和していました。不思議な組み合わせだと思っていたこの一品に魅了されました。

担当 **真田 恭輔**

大字泉田字上村西 463-4 TEL 25-4022



▶ 山大生が考えたラフデザイン。これを基に、ラーメン店へ足を運び、撮影を含む取材に臨みました。



広報 しんじょう 山形大学協力号

YAMAGATA UNIVERSITY & SHINJO CITY COLLABORATION

山形大学フィールドワークの一環で、
山形大学生10名の協力のもと特集をお送りしました。

「広報紙を作った十人十色」

広報紙作りを通して、取材や撮影の中で新庄を体験した山大学生10名。興味を持ったラーメンをテーマに多くの新庄人と関わり、本市のことを知っていきました。

人の数だけ個性があるように、訪れた学生たちもいろいろな個性を持っています。そんな彼女らが発する新庄に対する意見もさまざまでしたが、新庄の人やラーメンを好きになったという意見だけは共通していました。

「フィールドワークの意義」

情報や技術をインターネットで気軽に検索できる現代において、学生の時点で明確な興味を持って活動に取り組む人が多くいます。中には大人顔負けの知識や技術を持つ人もいることでしょうか。今回の山形大学フィールドワークで訪れた学生の中にも、そういった人がいました。

外部から訪れた優秀な学生が本市を好きになってくれること、関わりをもってくれることは本市にとって大きな財産です。山形大学フィールドワークの意義はそこにあります。

すでに講義外で本市の事業に協力してくれている学生もいます。今後彼らのような人が増え、どのように本市と関わりついでいかを楽しみにしていきましょう。

新庄で知ったこと、
新庄を好きになれたこと、
それが大きな財産。

新庄の人同士の気さくなやりとりや関係性が羨ましかった。取材で関わっていくうちに自分たちも新庄の一員になれた気がして嬉しかった。これからも関わり続けたい!!

新庄のラーメンがまた食べたい。おいしいものが並ぶ他の店にも行ってみたい。新庄に何度も訪れる理由ができた!そんな4日間でした!また来ます!!



チーム「とりもつんご」
(6-7頁「心こもる一杯と、熱い冬」作成)

チーム「新庄ラーメン部ラーメン促進課」
(8頁「突撃! 新庄のラーメン店」作成)

2/1 **映画「赤い雪」撮影地先行上映**
📍文化会館大ホール



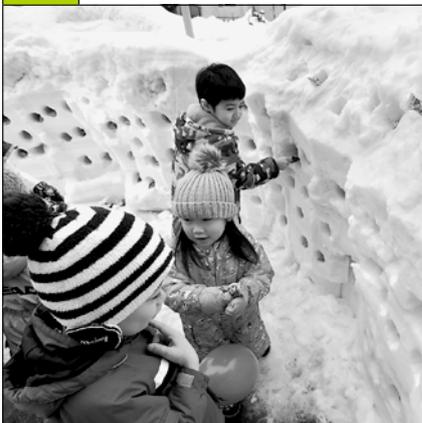
○撮影のほとんどを新庄市で行った映画「赤い雪」が上映され、監督・出演者が舞台挨拶を行いました。

2/2 **新庄最上漫画大学**
📍ゆめりあ2階会議室



○参加者は、新庄出身の漫画家阿部ゆたか先生から漫画の描き方を学びました。

2/3 **雪の里まつり**
📍雪の里情報館



○歌や踊りの発表・物販・恒例の宝探しなど、多くの来場者でにぎわいました。

2/3
3/29 **雪ん子俳句展**
📍雪の里情報館、ゆめりあ(3/12~)



○最上地区全小学校から541点の作品が集まり、俳句展が開催中です。

2/7-8 **ゆきみらい2019in新庄**
📍市民文化会館・ゆめりあ他



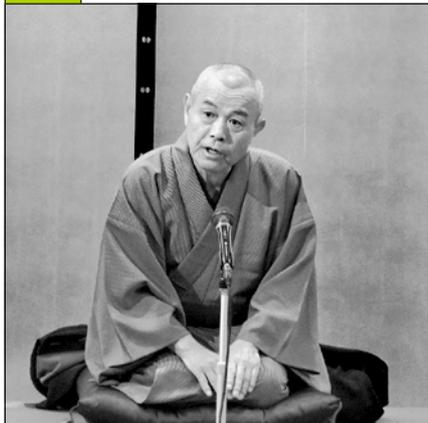
○全国各地から述べ14,000人が来市し、雪について考え学びました。

2/9 **第48回新庄雪まつり**
📍最上中央公園(かむてん公園)



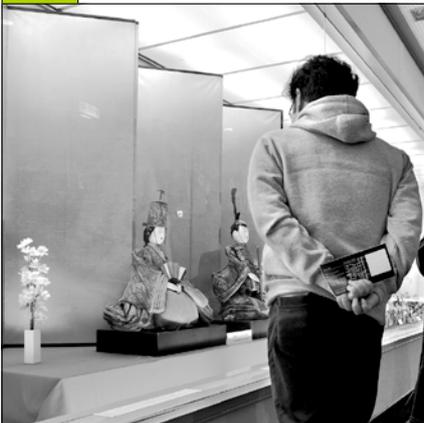
○来場者は雪像や滑り台、食のブースで楽しい時間を過ごしました。

2/9 **第9回ゆめりあ寄席**
📍ゆめりあ2階ホール・アベージュ



○新庄出身の雑家、柳家メ治とさん(写真)と古今亭志ん吉さんによる寄席が開催されました。

2/16
4/8 **第36回新庄のひなまつり展**
📍ふるさと歴史センター



○国内最大級の享保雛や新庄藩主戸澤家ゆかりの雛人形など約700体が展示されています。

2/16 **第13回新庄こども語りまつり**
📍ふるさと歴史センター



○22人の小学生と2人の高校生による昔語りや民話に、来場者は聞き入っていました。



2/17 **第17回ちゃれんご公演**
 文化会館大ホール



○子ども芸術学校表現活動部門のちゃれんごの子どもたちが一年間の成果を披露しました。

2/24 **マジカル★スノーランド**
 市民スキー場



○スキー場の利用促進を目的にしたイベントで、子どもたちは、綱引きなどを楽しんでいました。

2/25 **車椅子贈呈式**
 市立図書館



○新庄「小さな親切」の会から市立図書館に車椅子が贈呈されました。

おめでとうございます 昨年、文化・スポーツの部門で優れた成績を収め表彰された方々を紹介します。(敬称略)

あじさい表彰

矢口禮安(新庄ボクシング協会) 昭和42年より新庄アマチュアボクシング協会理事に就任し、平成14年新庄アマチュアボクシング協会会長・県協会副会長に就任、平成21年に東北アマチュアボクシング協会理事長を歴任。50余年もの長きにわたり新庄地区でのボクシング競技の普及・振興に大きく貢献し、全国大会に多くの選手を輩出。

あじさい奨励 県以上の各種大会で優秀な成績を取めた方・団体

■文化■

- 【作詞】井上綾(沼田小3年)、大竹瑚々(沼田小6年)
- 【図画】京野心海(沼田小3年)
- 【ピアノ】京野慶雅(沼田小5年)
- 【作文】吉田望乃佳(萩野学園8年)、中里紅斗(新庄中3年)
- 【日本語弁論】高橋直人(新庄中3年)
- 【書道】福田瑠菜(明倫中3年)
- 【短歌】佐野翔也(萩野学園8年)
- 【ワープロ】藤原龍聖(新庄南高2年)
- 【合唱】新庄小学校合唱部、沼田小学校合唱部、日新小学校合唱部
- 【囲碁】日新小学校囲碁チーム
- 【交通安全優良学校】北辰小学校
- 【マーチングバンド】新庄北高等学校吹奏楽部
- 【メカトロアイデアコンテスト】新庄神室産業高等学校工業技術部

■スポーツ■

- 【陸上】武田萌伽(山形大1年)、芦原美波(新庄北高3年)、阪希望(山形中央高2年)
- 【ソフトテニス】三浦朱璃(羽黒高2年)
- 【卓球】伊藤みちる(萩野学園9年)、新庄北高等学校定時制女子卓球部
- 【バスケットボール】佐藤裕斗(羽黒高3年)、須藤陸(能代工業高2年)
- 【サッカー】鈴木大翔(明倫中3年)、阿部真朱(明倫中2年)、小野獅道(新庄中2年)、奥山拳生(萩野学園8年)、笹木蒼太(萩野学園8年)、早坂瑠菜(萩野学園9年)、正野瑠菜(萩野学園8年)

昨年、文化・スポーツの部門で優れた成績を収め表彰された方々を紹介します。(敬称略)



- 【バドミントン】今田ひなた(日新中3年)、黒坂未来(沼田小6年)、高橋花菜(沼田小6年)
- 【柔道】二坂明日香(新庄東高3年)、大山佳奈(新庄東高2年)、長澤龍志(日新中3年)、松澤明日音(日新中3年)
- 【ボクシング】沼澤龍之介(新庄東高3年)
- 【スキー】岸桃加(新庄北高2年)、新庄北高等学校スキー部
- 【相撲】齊藤大夢(新庄神室産業高2年)、阿部航大(新庄神室産業高2年)、八畝憲翔(新庄神室産業高2年)、阿崎岳史(日新中2年)、山科豪乃(新庄小4年)
- 【カヌー】西田美優(寒河江高2年)
- 【自転車】設楽智行(新庄神室産業高1年)
- 【空手】齋藤蓮(山梨学院大4年)、齋藤沙希(山梨学院大1年)、叶内史也(東北福祉大3年)、石田竜聖(東海大山形高3年)、石田聖哉(東海大山形高2年)、阿部莉々子(天童高3年)、小野桂輔(新庄中3年)、高橋俊輔(明倫中3年)、川又愛莉(日新中2年)、小嶋咲良(萩野学園8年)、茅野あすか(日新中1年)、長南佳祐(日新小6年)、小嶋駿太(萩野学園6年)、後藤きらら(新庄小6年)、丹輝瑠(日新小5年)、町田結(日新小5年)、梁瀬琴羽(新庄小3年)、後藤豪(萩野学園3年)、後藤咲南(萩野学園2年)、萩野学園女子空手
- 【弓道】加藤誠也(新庄北高3年)、菊地瑛人(新庄北高3年)
- 【軟式野球】B・K、新庄信用金庫野球クラブ、新庄ビクトリーパワースポーツ少年団
- 【障がい者スポーツ】新庄市身体障害者福祉協会

新たな経験が自分の成長に繋がる

青少年ボランティア活動



本市では地域づくりに関わる活動など、青少年によるさまざまなボランティア活動が行われています。

また、学校単位でもさまざまなボランティア活動が行われています。

今回は中学生ボランティアサークル「しずくJr.」、高校生ボランティアサークル「しずく」、

青年サークル「oldrop」など、学校の枠を超えた仲間と活動しているみなさんの声を紹介します!

ボランティアの魅力は、新庄の素敵なおとこをたくさん知れることです。私は活動を通じて、それまで気づいていなかった新庄の魅力や楽しそうに輝く人たちを見つけ、地元がより好きになりました。

中学生・高校生の皆さん、一度活動すればきっとボランティアの楽しさに気づけるはずです。そして、ボランティアには学校ではできない経験と学びがあります!ぜひ、一緒にボランティアしましょう!

しずくの活動で一番印象に残ったのは、実行委員長として企画運営に携わったボランティア交流会です。最上地区のボランティアサークルの方と交流を深めることができ、みなさんから楽しかったと言ってもらえました。

私はこの活動で、進んで行動し、積極的に話せるようになりました。中学生・高校生の皆さん、ちょっとでも興味があったらやってみるべきだと思います!!確実に自分自身も変わります!ぜひ参加してみてください!

しずくに入ったのは、友達がいると興味があり、受験にも役立つと思ったのがきっかけです。

ボランティアを通じて、多様な年代と関わり、新しい考え方を身につけることができました。自分の短所は、状況によっては長所になり、それが求められるときもあることに気づきました。

進学で新庄を離れましたが、新庄を拠点に活動するoldropやよりみちくら部に入り、kitokitoマルシェや、まちなか暖簾プロジェクトなどの活動に現在も参加しています。今後は、中学生・高校生が自分達のアイデアを実行しようとするときに、そのサポートをしたいと思っています。

新庄南高等学校3年
柿崎 美穂さん

新庄南高等学校3年
齋藤 佑衣さん

米沢女子短期大学1年
佐藤 遥さん

新庄中学校1年
田中 陽葵さん

小学生の時に茨城県高萩市を訪問する児童交流に参加しました。その時、しずくの高校生が一生懸命活動している姿を見て、自分も中学生になったらボランティアをしたいと思い、しずくJr.に入りました。

1月にあったボランティア交流会では箸づくりブースを担当し、そこに来た子ども達の笑顔が、かわいらしかったことが印象に残っています。今後もできるだけボランティア活動に参加して、いろんな人と関わり、自分も成長していきたいです。

一緒に楽しく活動しよう!

自分が楽しめるボランティアから始めてみませんか?

春に中学校・高校にボランティア募集のお知らせが配布されます。

まずは自分が楽しめる活動から取り組んでみましょう。市では中学生・高校生のボランティアを随時募集しています。

©詳しくは、社会教育課へ TEL23-5005



新庄市 創り 奏で 表現 しよう!

子ども芸術学校

感情を豊かに表現する楽しさを体験し、芸術・文化に親しむ子どもを育てようと開校した新庄市子ども芸術学校。来年度の募集についてお知らせします。

表現活動部門 ちゃれんこ

キッズシアターS 演劇部門

造形部門 パレット

新庄吹奏楽団
ジュニア部 音楽部門

平成31年度生徒募集!

演劇部門 キッズシアターS

- 対象：小学4年生～中学生（15人程度）
- 活動日：月2回程度、土曜日または日曜日の午後
- 内容：演劇の作り方を学び、大勢での舞台づくりに挑戦します。



音楽部門 新庄吹奏楽団ジュニア部

- 対象：小学3年生～中学生（20人程度）
- 活動日：月2回程度、土曜日または日曜日
- 内容：吹奏楽の楽しさを学び、年に数回演奏会に参加します。



表現活動部門 ちゃれんこ

- 対象：小学1年生～中学生（20人程度）
- 活動日：月2回程度、日曜日の午後
- 内容：ダンスやリズム遊びをして友達をつくり、発表会をします。



造形部門 パレット

- 対象：小学1年生～6年生（20人程度）
- 活動日：月1回、原則第1土曜日の14時～16時
- 内容：「アートは自由だ!色いっぱい!」をテーマに、自由な創造力を高め、さまざまな物を描いたり作ったりします。



※パネルや大型材料などは準備しますが、鉛筆・絵具などは各自で持参してください。

みんなで一緒に活動しよう!

- 活動場所：市民文化会館・市民プラザ・わくわく新庄・雪の里情報館など
 - 受講料：年額4,000円～5,000円、月額1,000円（部門によって異なり、材料代の実費負担がある場合もあります。）
 - 申込受付：3月11日（月）より社会教育課まで。
- ※5月11日（土）に市民プラザにて各部門の活動紹介を行います。

◎詳しくは、社会教育課へ。Tel.23-5005

(2年目の)

しんじょラボ

平成29年5月に活動をスタートした「しんじょラボ」。2年目の今年度は、女性だけではなく男性も対象とした活動を展開し、より良い家庭生活を築くための調査研究を行ってきました。

今回は、今年度の取り組みの趣旨と、活動の様子をお伝えします。

◎詳しくは、総合政策課企画政策室まで。Tel.22-2115

女性も男性も暮らしやすい新庄を目指して

本市では、市内に暮らす結婚・子育て世代を応援し、若い世代にも結婚や子育てを前向きにとらえてもらうために「新庄市結婚・子育てポジティブキャンペーン事業」を実施しています。その中で、

女性の「女性による

女性のための新庄暮らし研究所」として「しんじょラボ」を立ち

上げました。

昨年度は、市内で結婚・子育て生

活を送る女性の声を中心に集め、研究レポートをまとめました。2年目となる今年度は男性の声にも耳を傾けることで、男性と女性の両方の視点から新庄暮らしの現状をとらえ、これから結婚・子育て生活を迎える若い世代が「暮らしやすい」と感じる生活スタイルを見出そうとしています。

性別よりも自分らしさを大切に

生の声を聞くために、新婚世帯や子育て世帯を対象とした意見交換会を開催しました。夫婦がくつろぎの時間を過ごすために「おいしいコーヒーの淹れ方」を学んだり、親子が楽しい時間を過ごすために「子どもへの読み聞かせのコツ」を学んだりしました。また、農家世帯を対象とした会では、家庭で子どもにおいしく野菜を食べてもらうヒントを探するために「サラダづくり」を体験しました。夫婦・親子で楽しみながら、参加者同士の交流を深めました。参加者からは「育児を含め家事分担のことを考える良い機会となりました」「近い世代での交流は必要だと感じました」といった声が聞かれました。

また、将来に結婚や子育てを迎える市内の高校生と、市内で結婚・子

育て生活を送る30代・40代の男女の意見交換会を開催しました。家事の役割を見直すワークショップでは、自身の生活を振り返るなかで、「できること」と「できないこと」は性別によって決まるものではないという気づきにつながりました。男女の役割の固定観念にとらわれず、自分らしさを大切にすることで、暮らしやすさにつながることを学び、将来の家庭生活を考えるヒントを得る機会となりました。



▲11月に行った市内高校生とのワークショップ。現在の生活と、これから大切にしたいことを考えました。

子育て真っ只中！パパたちの新庄暮らしの様子は？

子育て中の新庄のパパたちはどのような家庭生活を送っているのかを探るべく、市内の保育施設を中心に「子育て世代の男性アンケート調査」を実施しました。回答結果からは、男性も家事や育児に関わっている姿が浮かび上がりました。そのほか、これから家庭を持つ若い世代へのメッセージや、雪に対する心構えといった新庄に暮らし始めているからこそその意見も寄せられています。

働き方や暮らし方が多様化する現代において、それぞれの家庭で家族を支えあいながら、新庄での暮らしを満喫している様子をとりえることができました。

研究レポート執筆中！

今年度の活動内容を1冊の情報誌にまとめ、3月中旬に発行する予定です。ぜひご覧ください。



子育てと仕事の両立を支援する

“われら” 子育て応援企業

株式会社ウェルネス新庄 を訪ねる

新庄市子ども・子育て支援事業計画では、子育てしやすい職場環境の整備や企業のサポート体制の確立の重要性がうたわれています。また県では、女性の活躍促進や、仕事と子育ての両立に取り組む企業を、子育て応援企業に認定しています。市内の子育て応援企業に、取り組みや考え方を聞いてみました。



株式会社ウェルネス新庄

平成20年4月設立。市内北本町の商業ビル「こらっせ新庄」において、主にスポーツクラブを運営し、水泳とスタジオでのトレーニング、ヨガなどの有酸素運動のコーチングや子ども向けのダンススクールを提供しています。地域に根ざした企業を目指しており、平成21年に山形県いきいき子育て応援企業に認定され、平成31年1月現在は実践(ゴールド)企業に認定されています。

Q. どのような経緯で取組を始めましたか？

A 女性従業員が多い中で、現場の声を反映させるために女性管理職を置きたいと考えました。現在は、事務とインストラクターの両部門に女性管理職を置いています。責任を負うことで本人たちも成長しています。また、従業員への気配りや綿密な情報共有が行われることで、スムーズな事業運営がなされ、業績アップにつながっています。他の従業員にもいい刺激となっています。

Q. 人材育成のために取り組んでいることはありますか？

A この地域では即戦力となるインストラクター有資格者の採用は難しいので、個人の資格取得をサポートしています。

Q. 仕事と家庭の両立支援のために取り組んでいることはありますか？

A 従業員の声を聞くことです。従業員の希望に合わせたプログラムの構成を行い、就業を継続できる環境づくりを行っています。会社設立から11年目ですが、これからも現場の声を聞き、そのチャレンジやアイデアを会社として応援していきたいと思っています。

Q. 企業の特徴を活かした独自の取組はありますか？

A 「こらっせ新庄」内には保育所があり、子どもを預けている社員がいます。子育て中の従業員にとっては、子どもを近くに預けら

れることが安心につながっています。将来的にはこらっせ内保育所の子どもたちを対象に体育教室を開催するなど、付加価値をつけたいと思っています。

Q. メッセージをお願いします。

A かつてスポーツジムが閉鎖された際に、地域の皆さまから多くの要望をいただき、再開することができました。当社が入るビルには空きスペースもあるため、活用方法を考えながら事業を継続していきたいと思っています。常に地域の声に応え、その声を励みに従業員一同頑張りますので、ぜひご利用ください。



総支配人
木村 満 さん

子育て応援企業は 入札資格審査において加点されます！

平成31・32年度名簿より、山形いきいき子育て応援企業に認定されている企業のうち、実践(ゴールド)企業には3点、優秀(ダイヤモンド)企業には5点の加点が指名競争入札参加における審査事項の評定に与えられます。新庄市は子育てしやすい職場環境づくりを推進しています。

今月の新着

郷土本

戊辰戦争と新庄藩 上巻……………坂本 俊亮
 米太平山登山地図……………最上城郭研究会
 空蔵山登山案内……………最上山岳会
 ぶれぜんと……………阿部 ゆたか

一般図書

古代エジプトのきほん……………ニュートンプレス
 3秒から始める腰痛体操&肩こり体操……………松平 浩
 かんたん!はじめて園児のかわいいおべんとう
 ………………阪下 千恵
 炭やき教本……………創森社
 散歩するネコ(れんげ荘物語4)……………群 ようこ
 ふたたび嗚う淑女……………中山 七里

児童書

さくらもちのさくらこさん……………岡田 よしたか
 はっくしゅん……………ザ・キャビンカンパニー
 じてんしゃももたらう(紙芝居)……………石田 康成
 ザンネン!?な日本史 5分間のタイムワープ
 ………………チーム・ガリレオ
 ひなにぎょうができるまで
 ………………ひさかたチャイルド
 ぼくは本を読んでいる。
 ………………ひこ・田中
 名探偵コナン紅の修学旅行
 ………………青山 剛昌 原作



本とひとをつなげる空間

図書館に行こう!

本を片手に新庄のまちにでかけよう!!

今月のブック・チャージ 読み聞かせ活動を通して 本の楽しさを。 ～本で「ニコロ」の充電!～

現在、新庄市には14団体の読み聞かせサークルがあり、さまざまな場所での活動をしています。例えば小中学校では、朝読書や中間休み、就学時健診での待ち時間などを活用し、サークルの方が訪問しての読み聞かせを行っています。

「図書館ボランティアサークルかやのみ会」は小学校だけではなく、高齢者施設での活動も行っています。「読み聞かせの活動を始めてから、私自身、以前よりも読書が好きになりました。聞いてくれた人が笑顔になったり、『また来てね』と言ってくれたりしたときにはやりにがいを感じます」と語るのは、会長の

東谷恵子さん。学校で友だちとけんかをした子や親に叱られて落ち込んでいた子はもちろん、さまざまな経験をされてきた高齢者の方にも、読み聞かせの時間が楽しいものになってほしいとの思いで活動をしているそうです。「読み聞かせを通して、本の世界のワクワクドキドキするような楽しさ、心を癒してくれるような優しさ、本から得られる喜びなどを感じてもらえたらうれしいですね。色々な本との素晴らしい出会いをたくさんの方々に味わってほしいと願っています。今後は読み聞かせサークルの勉強会なども行う予定です」と、ご本人の取り組みや思いについて話していました。



▲図書館で行われている読み聞かせの様子

のみなさんが楽しい活動を気持ちよく行えるように、資料提供などの支援をしていきます。定期的に図書館でも読み聞かせをしているので、ぜひ遊びに来て、ください。読み聞かせの予定は、図書館にお問い合わせ下さい。

インフォメーション

拡大写本をいただきました!!

福祉事業に役立ててもらう目的で、一般社団法人霞会館(東京都)より、文字を大きくし、視力の弱い方でも読みやすい「拡大写本」を寄贈いただきました。ぜひご利用ください。



1. 彰義隊 吉村 昭 著
2. 新・平家物語 吉川 英治 著

新卒採用 募集

Technology to Inspire Innovation

航空電子

詳しくはHPをご覧ください。
 TEL: 0233-24-1111

山形航空電子株式会社



人と接する仕事が好き!
 福祉に興味があり経験を積みたい!
 利用者の可能性を引き出したい!

年齢・性別 経験不問 見学・相談 受付中!

募集! 看護師 & 生活支援員
 しょうがい者の暮らしを ささげたいお仕事です。

[種類] 障がい者グループホーム [応募方法] ハローワーク紹介状
 ☆グループホームピース(加藤)080[4401]3837 [他]各種保険完備

平成31年度版

新庄学

出前講座

市の仕事をより多くの方に知っていただくために、職員を講師として派遣しています。

「新庄学出前講座」は、市で行っている仕事を市民の皆さんに広く理解していただくために実施しているものです。市民の皆さんが主催者となって開催企画し、市の職員を講師として派遣します。会場の手配や準備などは、主催者側にお願ひしています。

◎申込は、それぞれの担当課へ。
◎制度のお問い合わせは、総合政策課広報・総合情報室へ。
Tel22-2116

2 申込要件

- 講座の対象 原則として10名以上の市民で構成する団体やグループ
- 開催時間 10時～21時のうち2時間以内
新庄市内に限る
- 開催場所 下記出前講座メニューのとおり
- 講座の内容 無料
- 講師派遣料 無料
- 申込方法 開催日の2週間前までに直接担当課へ

1 次の点にご注意ください

- 1 特定の政治活動、宗教の布教活動または営利を目的とした会議などには、職員を派遣できません。
 - 2 出前講座は、行政の仕事に関する情報収集や学習の場であり、苦情などの相談の場ではありません。
 - 3 開催日時、場所は必ず事前に申し込む担当課と協議の上決定してください。
 - 4 業務の都合により、ご希望の日程に添えない場合があります。
- 災害などの緊急的な事案が発生した場合は、当日であっても延期または中止をお願いする場合があります。予めご了承ください。

講座名	担当課
1 新庄市の行政改革	総務課
2 公務員(新庄市役所職員)のお仕事	総務課
3 新庄市まちづくり総合計画概要	
4 まちひと・じこ創生と新庄市総合戦略	
5 行政評価	総合政策課
6 市民協働	総合政策課
7 地域づくり	総合政策課
8 マインパー(個人番号)制度について	
9 公共交通	
10 バスの乗り方教室	
11 新庄市の財政状況	財政課
12 公共施設等総合管理計画	財政課
13 個人市民税のしくみ	
14 固定資産税のしくみ	
15 国民健康保険税のしくみ	税務課
16 介護保険税のしくみ	税務課
17 後期高齢者医療保険料のしくみ	
18 外国人の住民票について	市民課
19 消費生活講座	市民課
20 子育て支援事業について	子育て推進課
21 児童虐待・DVについて	子育て推進課
22 介護保険制度	
23 障がい福祉について	成人福祉課
24 介護予防講座	成人福祉課

講座名	担当課
25 資源物とごみの分け方・出し方	環境課
26 地球温暖化対策	環境課
29 知って防ごう生活習慣病	
30 健康食生活	
31 運動で健康づくり	健康課
32 うつ予防と心の健康	健康課
33 安心、健やか子育て	健康課
34 国民健康保険制度	
35 後期高齢者医療制度	
36 たばこ受動喫煙	
37 新庄市の観光	商工観光課
38 地元企業を知ろう	商工観光課
39 かむてん活用講座	
40 除雪事業計画	都市整備課
41 住まいの地震対策	都市整備課
42 新庄市の都市計画について	都市整備課
43 下水道事業のしくみと役割	上下水道課
44 浄化センター見学	上下水道課
45 議会をよく知ろう	議会事務局
46 小中一貫教育の推進について	学校教育課
47 農地の移動および転用	農業委員会事務局
48 新庄市の文化財	社会教育課
49 軽スポーツ教室	社会教育課
50 選挙のしくみ・模擬投票	選挙管理委員会事務局



マイプレイタイム再始動!

毎週金曜、10時30分～(80分間、自由遊び+ミニレッスン)0歳～就学前の生徒対象。

1回500円でどなたでもご参加いただけます。外国人講師と楽しく遊んで自然に英語に親しみましょう!

マイ英語スクール・新庄校 TEL32-1377
こらっせ新庄1階 / myeigo.com

新庄市鳥越に「エヴァモア美術館」・「エヴァやすらび」オープン
〒996-0041 新庄市鳥越駒場 1488-109 TEL0233-29-8870



お葬式も比較的时代です。損をしないご葬儀をするために生前会員制度の見直しをしませんか?



	35,830人	(36,300人)	1月の異動
1月末現在の 新庄人	男 17,098人	(17,290人)	出生 22人 (18人)
	女 18,732人	(19,010人)	死亡 48人 (57人)
	世帯数 13,934世帯	(13,897世帯)	転入 52人 (42人)
			転出 43人 (49人)

※()は1年前の日本人+外国人の数です。

「YAMAGATA」夢婚希望者募集
◎山形ウェディング協議会 Tel.023-672-0330

地元で夢の結婚式を挙げませんか?完全オリジナルの結婚式をプレゼントします。
■対象 県内在住でまだ結婚式を挙げていない夫婦(自薦・他薦問わず)
■定員 1組
■申込締切 3月31日(日)
 ※詳しくは、右の二次元バーコードから



弁護士による住まいに関する無料法律相談会
◎株西王不動産最上事務所 Tel.23-3116

■とき 3月28日(木)13時30分～16時
■ところ 最上総合支庁5階501会議室
■定員 4名 **■申込締切** 3月27日(水)

新庄未来ワークショップ(1回目)
◎総合政策課企画政策室 Tel.22-2115

まちづくりの指針となる「新庄市総合計画」を策定するために「市の将来像」や「達成するために必要な取組」を考えるワークショップを計6回開催します。
■対象 市内在住の高校生以上の方または市内で就業している方
■とき 4月24日(水)18時30分～20時45分
■ところ 市民プラザ1階大ホール
■定員 70名
■申込締切 3月29日(金)
 ※詳しくは、右の二次元バーコードから



泉田ヨガ教室
◎萩野地区公民館 Tel.25-2016

美容と健康のために、ヨガ健康法を体験しませんか?
■対象 成人
■とき 4月～6月の木曜日19時～20時30分
■ところ 萩野地区公民館大ホール
■講師 国際ヨガ協会山形最上支部 須藤真由美 氏
■参加費 毎月3,000円(傷害保険料込)
■定員 20名 **■申込締切** 4月2日(火)

古文書解読講座
◎新庄古文書の会・大場 Tel.29-2786

■対象 初心者・未経験者歓迎
■とき 毎月第3日曜日の9時30分～11時30分
■ところ 市民プラザ
■講師 新庄古文書の会のベテラン会員
 ※テキスト「郷土の古文書」
■受講料 年間5,000円
■申込締切 4月11日(木)

平成31年度新庄藩校明倫堂講座
◎ふるさと歴史センター Tel.22-2188

とき	講座内容
5月10日(金)	北前船を語る
6月14日(金)	野外研修①(県内)
7月12日(金)	昔の学校
9月13日(金)	野外研修②(県外)
10月11日(金)	新庄における芸術の系譜
11月8日(金)	受講生による発表

※いずれも13時30分～15時30分(野外研修は別途案内)、日程・内容は変更となる場合があります。
■ところ ふるさと歴史センターほか
■受講料 年間1,500円(野外研修にかかる費用は別途) **■定員** 50名
■申込期間 3月18日(月)～29日(金)
 ※受講希望者本人が電話にてお申込みください。

第17回新庄まちなかひなめぐり
◎新庄TCM(株)(新庄商工会議所内) Tel.22-6855

■とき 3月28日(木)～4月3日(水)
■ところ 「まちなかひなめぐり」ののぼり旗がある店舗
■内容 参加店に飾られているお雛様の無料観覧(歴史センターのみ有料)

Weスポーツクラブ新庄ダンス発表会
◎株ウェルネス新庄 Tel.29-4788

■とき 3月31日(日)14時30分～
■ところ 市民文化会館大ホール
■入場料 無料(要チケット)

催しなど
きずな写真展

■とき 3月13日(水)～24日(日)9時～22時(最終日は15時まで) ※火曜休館
■ところ 市民プラザ1階ロビー
■内容 大人と子どものふれあい写真、家族や友たちとの写真など「きずな」をテーマにした写真展
 ◎市青少年育成市民会議 Tel.29-2345

ゆめりあスペシャルデー春

■とき 3月24日(日)10時～16時
■ところ ゆめりあ全館
■内容 ①春休み子ども無料映写会「SING(シング)」(開場:9時30分、開演:10時)、②積木チャレンジ大会(映写会終了後・チャンピオンに商品あり)、③スーパーボールすくい(10時～・館内の店舗での買い物で無料券配布)、④ゆめりあ館内の店舗にて割引・特別販売など
 ※映写会の申込は3月17日(日)よりゆめりあ事務室で受付(9時～17時・定員93名)
 ◎ゆめりあ事務室 Tel.28-8888

新庄市市制施行70周年記念 三井住友海上文化財団ときめくひととき第843回 磯部周平♪クラリネットな音楽会♪

■とき 6月16日(日)開場:13時30分、開演:14時 **■ところ** 市民文化会館大ホール
■演奏 クラリネット:磯部周平、ヴァイオリン:尊馬哲男・山川絢子、ヴィオラ:鈴木大樹、チェロ:福井綾、共演:新庄吹奏楽団
■入場料 全席自由、前売一般1,500円、前売高校生以下500円(当日はともに500円増) ※未就学児入場不可、(公財)三井住友海上文化財団の助成により低料金に設定しています。
■チケット販売 3月23日(土)より
 ◎市民文化会館 Tel.22-7029

旧ひなまつりセール

■とき 3月24日(日)9時～
■ところ 産直まゆの郷
 ※先着200名に花苗プレゼント。みそ焼きおにぎりも販売します!
 ◎産直まゆの郷 Tel.23-5007

3/31(日) ヤマハ無料体験教室

英語	対象年齢	音楽
10:00	年少児	10:00
11:00	年中・年長児	11:30
	小学1～3年生	13:00
13:00	小学4～6年生	

3/14(木) 1歳児 (1294.2～1304.1生) **3/15(金)** 11:00

お申込・お問い合わせは TAZAWA 音楽センター ☎22-2757 まで

最上地域で10年以上の実績!お気軽にご相談ください

新庄ひまわり基金法律事務所

<破産・過払い金> 債務整理初回相談無料
 離婚・相続・交通事故・その他法律相談など

法テラス無料相談取扱あり

山形県弁護士会所属 〒996-0024 新庄市多門町2-7ネパールビル2階
 弁護士 千葉剛志 ☎0233-28-7062

市役所窓口の時間外開設

- とき 3月28日(木)～4月3日(水) 平日:19時まで、土日:9時～12時
 - 取扱業務(次の業務に限ります)
 - ①市民課 住所の異動手続き(転入・転出・転居)
 - ②子育て推進課 児童手当の手続き(児童手当を受給している人が転入・転出する場合)、子育て支援医療証の交付手続き(中学校3年生までの児童、未就学児が転入・転出する場合)
 - ③上下水道課 水道の開栓・閉栓
※上下水道課の業務は第2庁舎で行います。
- ◆◆◆ご注意ください◆◆◆
- 住所異動には、運転免許証など本人確認資料・印鑑・個人番号通知カード・マイナンバーカードをお持ちください。カードに新しい住所を記載します。
 - 各種届出を本人と同一世帯以外の方が行う場合は、委任状が必要になる場合があります。
 - 上記の「取扱業務」以外は、後日あらためて来庁いただくこととなります。事務取扱時間などを事前に確認してください。
- ◎市民課住民戸籍室 Tel.29-5818
◎子育て推進課子育て企画室 Tel.29-5811
◎上下水道課 Tel.23-6111

「市営バスかむてん号まちなか循環線」に広告を掲載しませんか?

- 規格 B3サイズ(横)
- 掲載料 1枠1カ月5,000円(税別・複数月継続可)
- ※掲載料は原則、前納となります。
- 定数 4枠(先着順に受付・審査)
- ◎山交バス(株)新庄営業所 Tel.22-2040
- ◎総合政策課企画政策室 Tel.22-2115

ごみ処理料金の改定

- とき 4月1日(月)～
- ところ エコプラザがみ(可燃ごみ処理施設)、リサイクルプラザがみ(不燃・粗大ごみ処理施設)
- 内容 10kgあたり140円のごみ処理料金を180円に改定
- ◎最上広域市町村圏事務組合 Tel.22-2674

統一地方選挙のお知らせ

◎選挙管理委員会事務局 Tel.29-5845

市議会議員選挙立候補予定者説明会

- とき 3月20日(水)14時～
- ところ 市民プラザ大ホール

県議会議員選挙

- 投票日 4月7日(日)7時～19時
- ※第19投票所「日新中学校」は入学式のため、9時～12時は混雑が予想されます。期日前投票や投票時間をずらすなどのご協力をお願いします。

市議会議員選挙

- 投票日 4月21日(日)7時～19時

投票所の変更

投票所区分	変更前	変更後
第2投票所・期日前投票所	市役所東庁舎	市役所西庁舎
第3投票所	日新小学校	わくわく新庄
第4投票所	日の出町会館	最上総合支庁

国家公務員採用試験(総合職・一般職)

◎人事院東北事務局第二課 Tel.022-221-2022

- 募集区分 ①総合職(院卒・大卒)、②一般職(大卒)、③一般職(高卒)
- 1次試験日 ①4月28日(日)、②6月16日(日)、③9月1日(日)
- 申込期間 ①3月29日(金)～4月8日(月)、②4月5日(金)～17日(水)、③6月17日(月)～26日(水)
- 申込方法 インターネットにて
- ※詳しくは、右の二次元バーコードから。



国家公務員採用試験(国税専門官)

◎仙台国税局人事第二課 Tel.022-263-1111

- 対象 平成元年4月2日～平成10年4月1日生まれの方または平成10年4月2日以降生まれの大卒者(2020年3月までに卒業見込の方を含む)
- 1次試験日 6月9日(日)
- 申込期間 3月29日(金)～4月10日(水)
- 申込方法 インターネットにて

平成31年度の国民年金保険料

◎新庄年金事務所 Tel.22-2050
◎市民課 Tel.29-5819

平成31年度の保険料は月額16,410円となります。また、前納などによる割引は次のとおりです。

前納期間	現金支払	口座振替
2年	14,520円割引	15,760円割引
1年	3,500円割引	4,130円割引
6カ月	800円割引	1,120円割引

さらに口座振替には、通常翌月末に引き落としになる保険料を当月末に引き落とすことで一月あたり50円割引になる、早割制度もあります。今後、新たに口座振替を申し込む場合や振替内容を変更する際には、手続きの内容や期日について、年金事務所にお問い合わせください。

市提携融資制度生活安定ローン

◎東北労働金庫新庄支店 Tel.22-7151

- 対象 労働組合に加入していない労働者
- 融資用途 生活賃金、自動車購入資金、入学金・授業料、医療・介護費用
- 融資金額 150万円(上限)
- 金利 1.25%～2.75%
- 融資期間 7年以内(入学金・授業料のみ10年以内)

県営住宅入居者募集

◎(株)西王不動産最上事務所 Tel.23-3116

- 募集期間 4月1日(月)～5日(金)9時30分～17時
- 募集住宅 ①県営若葉東アパート2号棟(1戸)、②県営若葉東アパート3号棟Cタイプ(1戸)
- 入居資格 同居親族要件・収入要件・その他資格要件あり
- 家賃 ①15,900円～23,700円、②16,300円～24,200円(収入要件・その他資格要件による)
- 敷金 家賃の3カ月分
- 優遇措置対象 身体障がい者世帯・高齢者世帯・母子世帯・生活保護世帯・精神障がい者世帯・知的障がい者世帯・多子世帯・東北地方太平洋沖地震に伴う地震、津波などによる被災者、福島原発事故に伴う避難指示などがなされている世帯

春期講習 3/25(月)開始

<新学年>
小4.5.6 国算/中1.2.3 英数/高1.2.3 英数

詳しくはホームページをご覧ください!

学習塾きたうら

☎29-5353 PM2時～9時(日曜定休)
<提携事業>ベネッセの英語教室 BE Studio

カイセイ3つのサービス

カイセイ デイサービス

最新機器での機能訓練、庭を見ながらのお風呂やウォーターベッドマッサージでリラックス。

〒990-0074 新庄市東広町7-4
Tel. 29-2912

カイセイ ホーム・デイ

お泊り可能な少人数デイ。美味しい食事とともに快適な生活を約束します。

〒990-0073 新庄市東広町7-3
Tel. 29-2912

カイセイ ほっと新庄

広々ゆったりとした空間でカフェのようなくつろぎのひとときをご体感ください。

〒990-0072 新庄市大字原田字下村道19-72
Tel. 25-2312

時代と共に使われなくなった着物の再利用



彩縫クラブ



【ものづくり】をひたすらに楽しむ



時代の流れと共に着られなくなっていた着物の美しい柄や雅を思わせる風合いの生地を、和小物として生まれ変わらせた彩縫クラブの作品群。

ものづくりのススメ

平成21年に設立し、着物生地を使って和小物を制作している彩縫クラブ。もともとは生地の柄や風合いが好きで、着物を集めていたという代表の泉谷さん。和小物を使ったつし飾りが作りたくて、集めていた着物を材料にして【ものづくり】を始めたのが彩縫クラブ設立のきっかけだったと話します。最初は一人の趣味だったものが、自分も作ってみたいと集まった人、着物を提供してくれる人、展示を見に来てくれる人などが関わっていくうちに、市民団体として拡大していきました。



彩縫クラブ
代表 泉谷順子氏

彩縫クラブの和小物作りは、着物をほどいて一反の生地に戻すところから始まります。生地にペンで製図を行い、裁断、縫い付け工程を経て、綿やペレットを詰めて閉じたら完成。柄などの違いから、同じ工程で同じ生地を使っても同じものができないのが和小物の良さで、適度なタイミングで完成と

いう達成感が得られて楽しく続けられるのも良さそうです。

「ただ純粋に『好きだ』『楽しい』と思えることがあると前向きになれるし、視野も広がる。それが私たちにとって、たまたま和小物という【ものづくり】だった」と泉谷さんは語ってくれました。

『作りたい』その気持ちの芽生えた瞬間が【ものづくり】のスタートで、教え教えられるという人との交流の中で、生みの楽しみを共有することは人生にとって大きなプラスになります。【ものづくり】に限るわけではありませんが、『～～したい』の気持ちを大切に、ここ新庄の土地柄や文化の中で楽しみをもった生活を送っていただければ幸いです。



▲制作作業に没頭する会員の皆さん